

項目	令和3年度計画	令和3年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>理事長 1名（兼務） 常務理事 1名（兼務） 事務局長 1名（兼務） 事務局員 4名（出向） 非常勤 1名（産業医） 合計 8名（内3名は兼務、4名は出向）</p>	<p>●実績人員</p> <p>理事長 1名（兼務） 常務理事 1名（兼務） 事務局長 1名（兼務） 事務局員 4名（出向） 非常勤 1名（産業医） 合計 8名（内3名は兼務、4名は出向）</p>		
重点項目	<p>1. 健康管理の充実</p> <p>○生活習慣病の改善 過去の定期健康診断では、有所見者の大半が生活習慣病に起因しているが、生活習慣病の多くは、本人に全く自覚症状のないまま進行し、突如体に重大な状態を引き起こすので、衛生委員会の活動を通して、改善方法を工夫しながら周知を図る。</p> <p>○メンタルケアの充実 対人関係や仕事の多忙による過度なストレスを感じる人が多い状況下において、福祉で働く職員にとっても利用者などへのより良い支援サービスを提供するうえで、心の健康を保つメンタルケアが大切である。ストレスチェック制度や産業医の協力の基に取組んでいく。</p> <p>○衛生委員会との連携 衛生委員会の議事内容を把握し、衛生委員会の活動と連携して職員の健康維持に努める。</p> <p>2. 中期経営計画の遂行 これまでの中期経営計画を見直し、経営状況を改善させる計画の策定に向け、情報収集や具体的対策を考えていく。</p> <p>3. 本部業務の整理と ICT 化</p> <p>○長期修繕計画の作成 専門業者に調査を依頼し、財務状況を照らし合わせながら修繕計画を作成する。</p> <p>○本部業務の見直しと ICT 化 法人全体の運営に合わせた業務の再振り分けを行う。</p> <p>会計、給与、各種届出のクラウド化を進め、業務の効率化を図る。</p>	<p>1. 健康管理の充実</p> <p>○生活習慣病の改善 過去の定期健康診断では、有所見者の大半が生活習慣病に起因しているが、生活習慣病の多くは、本人に全く自覚症状のないまま進行し、突如体に重大な状態を引き起こすので、衛生委員会の活動を通して、改善方法を工夫しながら周知を図る。</p> <p>○メンタルケアの充実 対人関係や仕事の多忙による過度なストレスを感じる人が多い状況下において、福祉で働く職員にとっても利用者などへのより良い支援サービスを提供するうえで、心の健康を保つメンタルケアが大切である。ストレスチェック制度や産業医の協力の基に取組んでいく。</p> <p>○衛生委員会との連携 衛生委員会の議事内容を把握し、衛生委員会の活動と連携して職員の健康維持に努める。</p> <p>2. 中期経営計画の遂行 これまでの中期経営計画を見直し、経営状況を改善させる計画の策定に向け、情報収集や具体的対策を考えていく。</p> <p>3. 本部業務の整理と ICT 化</p> <p>○長期修繕計画の作成 専門業者に調査を依頼し、財務状況を照らし合わせながら修繕計画を作成する。</p> <p>○本部業務の見直しと ICT 化 法人全体の運営に合わせた業務の再振り分けを行う。会計、給与、各種届出のクラウド化を進め、業務の効率化を図る。</p>	<p>1. 健康管理の充実</p> <p>○生活習慣病の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> 衛生委員会が年間通じて開催できず、意見交換が出来なかった。 定期健康診断の分析を行い、産業医から指示があった再受診者・再検査者のフォローアップを実施した。 <p>○メンタルケアの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ストレスチェック実施後、高ストレス判定者には産業医との面談を勧めた。 <p>○衛生委員会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 衛生委員会の活動がなかったため、実績はなかった。 <p>2. 中期経営計画の遂行</p> <ul style="list-style-type: none"> 中期経営計画に沿って、大規模修繕計画を作成するため建物の調査を依頼。長期修繕計画作成支援及び建物調査業者を「田中土建工業株式会社」に決定し、来年度の調査実施に向け打ち合わせを実施した。 <p>3. 本部業務の整理と ICT 化</p> <p>○長期修繕計画の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記に記載 <p>○本部業務の見直しと ICT 化</p> <ul style="list-style-type: none"> 会計ソフト・給与ソフトのオンライン化を実施した。また、雇用保険、社会保険、納税関係のオンライン手続きについて準備を進めた。各種保険手続きについては来年度よりオンライン手続きを行うこととした。 	<p>1. 健康管理の充実 85%</p> <ul style="list-style-type: none"> 衛生委員会の活動は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できなかったが、健康診断有所見者や高ストレス者には衛生委員から声掛けを行った。また、有所見者・高ストレス者に対しては産業医との面談を勧め、健康維持に努めた。 <p>・衛生委員会の活動が再開され次第、バックアップを行っていく。(5月より再開予定)</p> <p>2. 中期経営計画の遂行 90%</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物調査後に長期修繕計画を立案することとした。調査は4月に実施。今後のスケジュールについては別紙にて記載。 <p>3. 本部業務の整理と ICT 化</p> <p>○長期修繕計画作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記に記載 <p>○本部業務の見直しと ICT 化</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種手続きのオンライン化に向け、情報収集が出来たので、来年度実施にむけて更なる準備を進め、来年度は本部職員の業務の棚卸を行う。

項目	令和3年度計画	令和3年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度
その他	<p>1. 理事会・評議員会の開催状況</p> <p>(1) 令和3年度理事会</p> <p>(2) 令和2年度定時評議員会</p> <p>(3) 令和2年度第2回理事会</p> <p>(4) 令和2年度第3回理事会</p> <p>(5) 令和2年度第4回理事会</p>	<p>1. 理事会・評議員会の開催状況</p> <p>(1) 令和3年度第1回理事会（開催決議の省略） 決議がなされたとされる日 令和3年6月14日</p> <p>(2) 令和3年度第1回（定時）理事会（決議の省略評議員会） 決議がなされたとされる日 令和3年6月28日</p> <p>(3) 令和3年度第2回理事会（決議の省略理事会） 決議がなされたとされる日 令和3年7月4日</p> <p>(4) 令和3年度第3回理事会 令和3年12月1日開催 出席 理事6名 監事2名</p> <p>(5) 令和3年度第4回理事会（決議の省略理事会） 決議がなされたとされる日 令和4年1月21日</p> <p>(6) 令和3年度第5回理事会（決議の省略理事会） 決議がなされたとされる日 令和4年3月24日</p> <p>(7) 令和3年度第2回評議員会（決議の省略評議員会） 決議がなされたとされる日 令和4年3月31日</p>	<p>1. 理事会・評議員会の内容</p> <p>(1) 令和3年度第1回理事会</p> <p>① 諸規程の改定について ② 評議員選任・解任委員の選任について ③ 令和2年度 事業報告（案）について ④ 令和2年度 決算報告（案）について ⑤ 理事長・常務理事の職務執行状況報告 ⑥ 理事長・園長兼務者の定期昇給について ⑦ 監事監査報告について ⑧ 中期経営計画について ⑨ 役員等賠償責任保険について ⑩ 評議員会の招集について</p> <p>(2) 令和2年度第1回（定時）評議員会</p> <p>① 令和2年度 事業報告案について ② 令和2年度 決算報告案について ③ 監事監査報告について ④ 次期理事・監事候補者の選任について</p> <p>(3) 令和3年度第2回理事会</p> <p>① 理事長・常務理事の選出について</p> <p>(4) 令和3年度第3回理事会</p> <p>① 令和3年度中間報告（案）について ② 令和3年度補正予算（案）について ③ 理事長・常務理事の職務執行状況について ④ 理事長・園長兼務者の年末賞与報酬についての提案 ⑤ その他の案件について</p> <p>(5) 令和3年度第4回理事会</p> <p>① 令和4年4月からの主要人事について</p> <p>(6) 令和3年度第5回理事会</p> <p>① 諸規程の変更案について ② 令和3年度 第2次補正予算（案）について ③ 令和4年度 事業計画（案）について ④ 令和4年度 当初予算（案）について ⑤ 老人施設給食委託業者の決定について ⑥ 葛飾区たつみ保育園の運営受託について ⑦ 御蔵島村保育園の運営受託について ⑧ 評議員会の開催及び開催議題について</p> <p>(7) 令和3年度第2回評議員会</p> <p>① 令和4年度 事業計画案について ② 令和4年度 当初予算案について</p>	<p>達成度</p>

項目	前年度計画	令和3年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度
その他	<p>2. 法人登記</p> <p>(1) 資産総額の変更登記</p> <p>(2) 役員に関する事項変更登記</p> <p>3. 法人監査</p> <p>令和2年度事業報告及び決算書に関する監査を、法人監事2名により実施予定</p> <p>5. 届出関係</p> <p>(1) 労働基準監督署</p> <p>①時間外労働の協定書</p> <p>②変形労働時間の協定書</p> <p>③規則・規程</p> <p>(2) 東京都福祉保健局高齢社会対策部 介護職員処遇改善金に係わる届出</p> <p>(3) 東京都 行政財産使用許可申請</p>	<p>2. 法人登記</p> <p>(1) 資産総額の変更登記</p> <p>(2) 役員に関する事項変更登記</p> <p>3. 法人監査</p> <p>令和3年6月3日に実施</p> <p>5. 届出関係</p> <p>(1) 労働基準監督署</p> <p>(2) 東京都福祉保健局高齢社会対策部</p> <p>(3) 東京都</p> <p>①行政財産使用許可申請</p>	<p>2. 法人登記</p> <p>(1) 令和3年3月31日現在の資産の総額が、2,343,873,501円となり、令和3年6月30日に変更登記を行った</p> <p>(2) 理事長齊藤 真弓に関する事項の登記を令和3年9月29日に行った。</p> <p>3. 法人監査</p> <p>令和2年度事業報告及び決算書に関する監査を、法人監事2名により実施した。</p> <p>5. 届出関係</p> <p>(1) 労働基準監督署</p> <p>①時間外労働の協定書</p> <p>②変形労働時間の協定書</p> <p>③各種規程・規則の変更</p> <p>(2) 東京都福祉保健局高齢社会対策部 介護職員処遇改善交付金に係わる届出</p> <p>(3) 東京都</p> <p>①るりたつみ学童保育クラブ敷地の行政財産使用許可申請</p>	

令和3年度 法人本部事務局 事業報告 (案)

項目	令和3年度 事業計画	令和3年度 事業実績	令和3年度 事業実績 具体的内容	達成度
重点目標	<p>①保育環境の再考</p> <p>○保育環境について考察を深める。 ・室内環境や園庭を見直し、保育士の愛情の中で乳幼児期の『心と体の発達にそった環境とは』を再考し、具体化してゆく。</p> <p>○安心と安全な保育を行う。 ・危機管理チームが中心となり、保育中に起こりうるリスクの検証や定期的な危険予知ワークを行い、職員全体の危機管理への意識を高め、安全保持に努める。 ・子供達にとって、保護者にとっての『安心とは?』を再考する。</p> <p>○『ていねいな暮らし』を具現化する。 ・SDGs（持続可能な開発目標）を意識した暮らしを保育の中で行いながら『ていねいな暮らし』に繋げていく。</p> <p>②職員育成の強化</p> <p>○各階層別の育成を強化する。 ・職員を階層別（新任初任・中堅・リーダー層）に分け、各階層で縦割りチームを設け、中堅、リーダー層が新任初任の育成を行う。 ・各階層がワークショップなどの企画・運営を担い、保育や危機管理など互いに学び合う中で同僚性や協働性を育む。 ・研修体系を基盤とし管理監督職が主となり、各階層ごとに法人職員としての心得を理解に繋げる。 ○外部のオンライン研修を活用する。 ・研修を受講し、研修内容の報告をこまめに職員へ周知し、学びを共有しあう。</p>	<p>①保育環境の再考</p> <p>○子供たちの発達成長に応じた室内・園庭環境についての考察を行った。子供たちの姿や声に耳を傾け、TOY 棚を含めた玩具選定、提供方法を職員間で考察し、都度振り返りを行ったことで遊びの充実、発展へとつながった。</p> <p>○保育の中で起きた事故・怪我を通して、職員間で振り返る時間を都度設け、再発防止に努めた。また、危機管理の研修を受講した職員が学びを他職員に周知・共有したことで危機管理に対する意識が向上、見通しを持った保育へと繋がった。また、散歩手順書を見直し、より保育に活かせるものに改定した。 ・保護者にとっての安心を探るべく、保護者への発信方法や行事についてのアンケートを実施した。</p> <p>○「持続可能な暮らし」を念頭に置き、うららの暮らしを考察。廃材収集ボックスの定着やみみ蔵と暮らす基盤を子供達と築いた。保護者への連絡発信方法を検討しペーパーレス化を図った。</p> <p>②職員育成の強化</p> <p>○各階層に合わせた研修を実施した。リーダー層を中心に保育の実践、振り返りから職員会議内容を検討。職員同士が学び、成長してゆけるような内容を模索し、会議の運営を行った。新任職員が研修で学んだことを職員会議で共有したことが自信につながり、気づきを発信することが増えた。</p> <p>○多くの研修を受講したことで、職員間の意識の統一と個々の学びを園全体の学びへとつなげ、意識の向上を図った。</p>	<p>①保育環境の再考</p> <p>○植物と共存する暮らしを目指し、室内及び園庭のグリーン化を手掛けたことで、子供たち自ら植物に興味を示し、愛でる姿があった。7月に園庭の改修工事を実施。職員それぞれが見通しを持って保育に当たり、子供たちも混乱なく安全に過ごした。各クラス玩具の選定や見直しを行い、子供の姿に沿った素材や遊びの提供を職員間で考察した。『「木育」が子どもたちに与えるもの（園 Power 主催：講師 星野太郎氏）』を受講。職員会議にて「木」と共存する保育環境・玩具について話し合い、日々の暮らしに活かした。また、幼児クラスの午睡時間について今の子供たちの姿と過ごしをどのように保障してゆくのか保育指針を読み解きながら職員間で話し合った。 ○9月に保育中の怪我増加の兆しを受け、過去の事故怪我発生統計を職員で共有・分析した。</p> <p>・行事や日々の保育について保護者会でのご意見やアンケートを実施したことで、保護者から様々な意見を聞くことができ、後の保育や行事を行う上での参考となった。 ○昨年度末、廃材収集ボックスを設置。保護者の積極的な協力もあり種類豊富な廃材が集まり、子供たちが主体的に創造力を膨らませ、幅広い造形活動につながった。また、持続可能な暮らしに向け、みみ蔵（ミミズコンポスト）の設置を行った。みみ蔵と共に暮らす基盤や命の循環について子供たちに時には伝えながら、子供たち自身もみみずの成長を楽しみに観察する姿や、気に掛ける姿も多くみられた。</p> <p>②職員育成の強化</p> <p>○法人児童施設階層別研修体系を基盤とし、各階層に研修を行った。法人の求める職員像や各階層の役割を理解したことでそれぞれが自覚をもちながら業務の遂行へとつながった。また、各クラス運営について、リーダー層や中堅層が中心となり、その時の課題や問題点を話し合い、日々の保育に活かした。</p> <p>○各階層別や個々の課題に応じたオンライン研修を受講した。現在うららに必要な課題やテーマの研修を全職員で受講し、内部研修として個々の気づきや考えたことを語り合った。それぞれに必要な知識や情報を得ることで、個々の強みや意識の向上につながった。</p>	<p>達成率 70%</p> <p>『子供の育ちを支える保育環境づくり』に向けて子供たちの今の姿を手がかりに、今後も室内・園庭環境について職員間で対話し、環境に特化した研修を受講するなど再考⇒具現化してゆく。</p> <p>達成率 85%</p> <p>○職員階層の再編 引き続き、継続した保育的課題の達成を目指したグループ運営と、個々が法人や組織の一員としてまた、保育士としてどのように児童に関わってゆくのかを学んでゆく。</p>
その他	<p>●地域子育て支援事業 令和3年度利用登録家庭 236 家庭 (内新規登録数 35 家庭) 令和4年度 感染症の感染拡大状況を考慮し、開催する。ニーズに合わせた開催内容の検討</p> <p>●東京都福祉サービス第三者評価 実施予定</p>	<p>●地域子育て支援事業は新型コロナウイルス感染予防のため、活動を一部自粛する。 ・4月から少人数、開催回数参集を増やし感染対策を行いながら子育てひろば活動を行った。また「子育て相談室まいまい」には、近隣に住む親子の利用が多く見られた。</p> <p>●東京都福祉サービス第三者評価 11月上旬実施</p> <p>●葛飾区特定教育・保育施設の実地検査(指導検査)実施 11月中旬実施</p>	<p>●計画通り実施 ・からこるやトイライブラリーへの利用家庭が多く、緊急事態宣言中も居場所を求める親子のニーズも多い。今後、SNSなど発信方法も検討してゆく。</p> <p>●計画通り実施 回収率 50.0% 満足度は、大変満足と満足を合わせて 90.0% 改善計画(案)の作成を行い、R4.5月書面にて保護者へ報告。</p> <p>●計画通り実施 指摘事項なし</p>	<p>達成率 0%</p>

項目	令和3年度 事業計画	令和3年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度																																																																																																														
利用定員	<p>●事業定員</p> <p>◎通常保育 0歳児9名・1歳児15名・2歳児18名 3歳児24名・4歳児25名・5歳児25名 合計116名</p> <p>◎特別保育 一時：10名・病後児：4名・休日10名</p> <p>●予算定数 同上</p>	<p>●実績人員 ◎通常保育・・・月別在籍数</p> <table border="1" data-bbox="819 310 1492 422"> <tr> <td>月</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>108</td> <td>111</td> <td>112</td> <td>110</td> <td>110</td> <td>111</td> <td>111</td> <td>109</td> <td>105</td> <td>105</td> <td>103</td> <td>103</td> </tr> </table> <p>○年度途中の入退園 入園 0歳児3名 1歳児2名 2歳児1名 3歳児2名 退園 0歳児1名 1歳児2名 3歳児5名 4歳児3名 5歳児1名</p> <p>◎特別保育・・・月別利用児数(人)</p> <table border="1" data-bbox="819 659 1926 848"> <tr> <td>月</td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>一時</td> <td>45</td> <td>27</td> <td>29</td> <td>52</td> <td>35</td> <td>15</td> <td>27</td> <td>47</td> <td>63</td> <td>40</td> <td>27</td> <td>72</td> <td>479</td> </tr> <tr> <td>病後児</td> <td>0</td> <td>8</td> <td>20</td> <td>39</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>9</td> <td>14</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>113</td> </tr> <tr> <td>休日</td> <td>26</td> <td>37</td> <td>16</td> <td>29</td> <td>22</td> <td>29</td> <td>23</td> <td>33</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>18</td> <td>17</td> <td>288</td> </tr> </table>	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	人数	108	111	112	110	110	111	111	109	105	105	103	103	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	一時	45	27	29	52	35	15	27	47	63	40	27	72	479	病後児	0	8	20	39	3	5	9	14	5	1	5	4	113	休日	26	37	16	29	22	29	23	33	18	20	18	17	288	<p>◎延長保育登録実績</p> <table border="1" data-bbox="1955 302 2528 491"> <tr> <td>月別</td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>28</td> <td>26</td> <td>29</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>月別</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>30</td> <td>31</td> <td>30</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>31</td> </tr> </table> <p>◎特別保育 ○新規登録数 一時保育：87名 病後児保育：55名 休日保育：22名</p>	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	人数	25	26	28	26	29	31	月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	人数	30	31	30	29	29	31	
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																																																																																																						
人数	108	111	112	110	110	111	111	109	105	105	103	103																																																																																																						
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計																																																																																																					
一時	45	27	29	52	35	15	27	47	63	40	27	72	479																																																																																																					
病後児	0	8	20	39	3	5	9	14	5	1	5	4	113																																																																																																					
休日	26	37	16	29	22	29	23	33	18	20	18	17	288																																																																																																					
月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																																												
人数	25	26	28	26	29	31																																																																																																												
月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																																												
人数	30	31	30	29	29	31																																																																																																												
職員配置	<p>●予定人員</p> <p>施設長1名 管理職1名 監督職1名 一般職20名 (内1名令和4年3月まで育児休業取得予定) 非常勤職員22名 (内1名令和4年3月まで育児休業取得予定) 合計45名</p>	<p>●実績人員 施設長1名 管理職1名 監督職1名 一般職20名(内1名令和4年3月末まで産前産後休暇取得中) (内1名令和4年3月末まで育児休業取得中) 非常勤職員22名(内1名令和4年3月末まで育児休業取得中) 合計45名</p> <p>令和3年度3月退職職員 合計3名(内 正規保育士2名、非常勤保育士1名)</p> <p>○年度途中の入退職・異動など 入職…6月：用務員1名 9月：用務員1名 11月：用務員1名 1月：保育補助1名 退職…6月：非常勤保育士1名 7月：用務員2名</p>																																																																																																																
処遇の特例事項	<p>●感染症拡大防止の強化</p> <p>●安全管理体制の強化</p>	<p>●感染症の状況 5・6・10・12月 胃腸炎10名 4・10・2月 感染性胃腸炎4名 4・5・6・11・12・1・2月 突発性発疹7名 5・6月 水痘2名 7月 RSウイルス2名 8・1・2・3月 新型コロナウイルス感染症20名 11・1月 溶連菌感染症2名 12月 流行性耳下腺炎1名 ※8・1・2・3月新型コロナウイルス感染症(職員)5名</p> <p>●事故発生件数…受診を要する怪我 46件 顔面裂傷/擦過傷・皮膚潰瘍・皮膚感染症/擦過傷・皮膚感染症・湿疹/皮膚欠損創 右外耳道異物/右角膜糜爛/結膜異物/擦過傷3件/上唇裂傷/右足挫創/擦過創・皮膚感染症/擦過創5件/上唇小帯裂傷4件/右頬部擦過創/顔面擦過創6件/右頬部挫創/顔面皮膚潰瘍/右眼球打撲傷・結膜炎/下顎部皮膚欠損創/左頬部擦過創/外傷性歯の脱臼/顔面挫創 頭部挫創/左頬部皮膚欠損創・顔面皮膚潰瘍/前額部擦過創/打撲(右上A歯)/右眼瞼下挫滅創/上口唇挫創/挫創2件/左下顎部擦過創/右示指爪下血種/切創/皮膚剥離/左角膜糜爛</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が招集される苦情はなし</p>	<p>○感染拡大防止策として ・感染症予防の為、看護師による児童及び職員向け手洗い講座の実施や、園舎内の消毒等をこまめに行った。 ・保護者参加の行事については、新型コロナウイルス感染症に関する、葛飾区からの通知や指示に従い、国及び東京都の情報も参考にしながら、可能な限り感染対策を講じて開催した。</p> <p>○事故、怪我の防止策として ・安全に関する園内研修やマニュアルの読み合わせを定期的に行い、職員一人ひとりが安全管理の意識向上を図った。</p>																																																																																																															

項目	令和3年度 事業計画	令和3年度 事業実績	令和3年度 事業実績 具体的内容	達成度
重点項目	<p>①保育の質の向上</p> <p>○たつみの保育を再考する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常の当たり前を見直す。児童の育ちを支える上で大切にしたいことを職員間で共有しながら、丁寧な保育実践につなげてゆく。 ・児童主体の行事の在り方を見直す。児童と保育者が協働的に活動を探求してゆく。 ・新しい生活様式の中で、“見える化”を意識しながら、保護者と児童の育ちを共有してゆく。 <p>②安心と安全な保育</p> <p>○安全管理や危機管理の意識を高める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全に関するマニュアルを職員間で丁寧に読み合わせ、マニュアルの浸透化を図る。 ・過去の事故事例や日常的なヒヤリ・ハットを活用しながら、職員一人ひとりの安全管理に対する意識の向上や児童の安全保持に努める。 ・引き続き、安全管理や危機管理に対する園内研修の充実を図る。 <p>③主体的な組織づくり</p> <p>○職員一人ひとりが物事を“自分事”として捉え、チームで協働しながら課題解決に取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階層別チームを再編する。双方向のコミュニケーションを通して共に学び合い、同僚性や協働性を育む。 ・リーダー層・中堅層が中心となり、職員一人ひとりが主体的に参画できる会議の企画・運営を担う。 ・職員間で知恵を出し合いながら、働きやすい場づくりを目指す。 	<p>①保育の質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・午睡時間の在り方について、現状と照らし合わせ改めて職員間で意見交換をし、改善に取り組んだ。 ・心地良い食風景を目指し、職員全体で見直しをすすめた。 ・児童主体の行事を目指し、企画・運営を行った。 ・保護者と児童の育ちを共有できる方法を模索し、実践に繋げた。 <p>②安心と安全な保育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全に関するマニュアルの読み合わせを定期的に行い、必要に応じて改訂も行った。 ・事故の様々なシチュエーションを想定した園内研修を実施した。 <p>③主体的な組織づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新任・初任層、中堅層、リーダー層の階層別チームを再編し、園内研修を実施した。また、縦割り階層で課題解決に向けたグループワークを行う等した。 ・監督職とリーダー層が中心となり、職員会議の企画・運営を行った。職員が主体的に参画できる会議を目指し、中堅層がファシリテーションの研修に参加した。 ・書類の見直しや改訂を行った。 ・ノンコンタクトタイムを導入し、残業時間の削減に努めた。 	<p>①保育の質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園、家庭それぞれの姿や睡眠リズム等について保護者と情報交換をし、日々の午睡時間を振り返りながら、個々の状況に合わせて過ごせるよう工夫した。 ・たつみの食風景について職員全体で振り返りをし、声掛けや関わり方等大切にしてゆきたいことを再確認した。心地良い食風景を目指し、継続して見直しをすすめた。 ・夏祭りや運動会、ほかほかの日等の行事の企画・準備を3～5歳児と協働してすすめた。また、当日までのプロセスを可視化して、保育室内に掲示し、保護者会やたつみcafé（オンライン上の交流会）で園の様子を写真や動画で共有した。Googleドライブの機能を使い、行事の様子や保護者会で活用した映像等の配信も行った。掲示物や映像等は、児童、保護者、職員三者でのコミュニケーションツールにもなっていた。 <p>②安心と安全な保育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的にマニュアルの読み合わせを丁寧に行い、内容が重複しているマニュアルについては、見直し改訂を行った。 ・全職員対象に、看護師が講師となり心肺蘇生法やAEDの使用法、誤飲事故等、様々なシチュエーションを想定した動きの確認や、実技を交えながら溺水についての園内研修を実施した。また、園舎内や園庭の写真を活用し個々の危険予測を共有し、窒息について既存のマニュアルや過去の事故事例、消費者庁の動画を活用した園内研修を行う等し、危機管理に対する意識向上を図った。警察署員による不審者対応の訓練も行った。 <p>③主体的な組織づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階層別研修は、新型コロナウイルス感染症に係る取り組みや対応を優先したこともあり、計画通りの進捗に至らなかったが、日々の悩ましさを共有する姿もあり、貴重な時間となっていた。 ・「室内環境を変えたい」という職員の声を拾い、会議の議題とした。クラスの枠を越えアイデアを出し合いながら解決策を見出し実践に移す姿があった。中堅層が会議の企画・運営を担う機会は少なかったが、研修で学んだ技法をミーティング内で試みる姿が見られ、議論の活性化に繋がった。 ・新たに事故報告書や午睡チェック等もICTシステムを活用し、事務の効率化を図った。また、チームで協働しながら、月案フォームの見直しや改訂を行い、フォームの記載例等も作成し、他職員へ周知した。 ・ノンコンタクトタイムを導入した上で振り返りを行い、職員間で改善策を出し合いながら安定的な取得を目指した。 	<p>達成率 75%</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日常の当たり前前に目を向け、職員間で対話を重ね、保育の見直しやたつみで大切にしていることを確認してゆく。 ○引き続き“見える化”を意識しながら、保護者と児童の育ちを共有してゆく。 <p>達成率 83%</p> <ul style="list-style-type: none"> ○マニュアルの整理や浸透化を図ってゆく。 ○今年度の取り組みや職員の状況を振り返り、次年度に繋げる。 <p>達成率 70%</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今年度の階層別研修を振り返り、次年度の研修計画へ繋げる。 ○今年度の会議内容を振り返り、課題を抽出し、次年度へ繋げる。 ○更なる事務業務の効率化を図る。
その他	●葛飾区主催利用者アンケート 11月に実施予定。	●葛飾区主催利用者アンケート ・11月に実施。(回収率63%)	●計画通り実施 ・3月に現段階で回答可能な内容については、保護者に書面にて配布。	

項目	令和3年度 事業計画	令和3年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度																																																																																		
利用定員	<p>●事業定員</p> <p>◎通常保育 0歳児18名・1歳児24名・2歳児24名 3歳児33名・4歳児33名・5歳児34名 合計166名</p> <p>◎特別保育 一時：10名</p> <p>●予算定数 同上</p>	<p>●実績人員 ◎通常保育・・・月別在籍数</p> <table border="1" data-bbox="816 254 1486 365"> <tr> <td>月</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>143</td> <td>142</td> <td>146</td> <td>144</td> <td>144</td> <td>144</td> <td>144</td> <td>144</td> <td>144</td> <td>145</td> <td>145</td> <td>145</td> </tr> </table> <p>○年度途中の入退園 入園 5月：4歳児1名 6月：1歳児1名、4歳児3名 7月：3歳児1名 1月：4歳児1名 退園 5月：3歳児1名、5歳児1名 7月：3歳児3名</p> <p>◎特別保育・・・月別利用児数(人)</p> <table border="1" data-bbox="816 604 1923 701"> <tr> <td>月</td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>一時</td> <td>19</td> <td>12</td> <td>21</td> <td>24</td> <td>52</td> <td>31</td> <td>32</td> <td>43</td> <td>53</td> <td>46</td> <td>30</td> <td>37</td> <td>400</td> </tr> </table>	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	人数	143	142	146	144	144	144	144	144	144	145	145	145	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	一時	19	12	21	24	52	31	32	43	53	46	30	37	400	<p>◎延長保育登録実績</p> <table border="1" data-bbox="1952 243 2522 432"> <tr> <td>月別</td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>27</td> <td>33</td> <td>35</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>月別</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>37</td> <td>37</td> <td>34</td> <td>38</td> <td>38</td> <td>39</td> </tr> </table> <p>◎特別保育 ○新規登録数 一時保育：28名</p>	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	人数	28	29	27	33	35	36	月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	人数	37	37	34	38	38	39	
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																																																																										
人数	143	142	146	144	144	144	144	144	144	145	145	145																																																																										
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計																																																																									
一時	19	12	21	24	52	31	32	43	53	46	30	37	400																																																																									
月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																
人数	28	29	27	33	35	36																																																																																
月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																
人数	37	37	34	38	38	39																																																																																
職員配置	<p>●予定人員</p> <p>施設長1名 管理職1名 (事務局長、たつみ保育園副園長兼務) 監督職2名 一般職31名 (内1名令和3年度3月まで育児休業取得中) 非常勤職員18名 (内1名令和3年度3月まで育児休業取得) 合計53名</p>	<p>●実績人員</p> <p>施設長1名 管理職1名 監督職2名 一般職31名 (内、1名令和4年3月末まで育児休業取得中) 非常勤職員18名 令和3年度3月退職職員 合計4名(正規保育士2名、非常勤保育補助2名)</p> <p>○年度途中の入退職・異動など</p> <p>入職：6月 派遣保育士 1名 7月 非常勤職員(保育補助) 1名 8月 非常勤職員(夏期アルバイト) 1名 退職：8月 派遣保育士 1名(契約満了) 9月 非常勤職員(夏期アルバイト 契約満了)</p>																																																																																				
処遇の特例事項	<p>●感染症拡大防止の強化</p> <p>●安全管理体制の強化</p>	<p>●感染症の状況</p> <p>4・5・6・8・1・2月 突発性発疹 11名 / 4・5・6月 胃腸炎、嘔吐、下痢 38名 4・5月 感染性胃腸炎 17名 / 6・7・10・11月 アデノウイルス感染症 11名 6・7・9月 RSウイルス感染症 6名 / 7月 水痘 1名 / 1・2月 手足口病 12名 / 7・1・2月：新型コロナウイルス感染症 園児13名、職員7名</p> <p>●事故発生件数…受診を要する怪我 79件</p> <p>擦過傷(顔)・17件/左角膜びらん/左上歯打撲/上唇小帯裂傷・4件/後頭部打撲/頭部打撲・2件 /左第二指裂傷/ 上前歯打撲・4件/頬部擦過傷/左頬部擦過傷・3件/右頬部擦過傷/額部裂傷/眼瞼びらん/眉下部内出血/下前歯打撲/上肢皮膚欠損症/右肘肘内障/眼球内出血/左外側充血/左第三趾挫傷/ 前歯一部欠損/左頬部擦過傷/下口唇裂傷/頬部打撲/鼻根部擦過傷/右頬部びらん/眼瞼擦過傷 /左結膜裂傷/顎下部擦過傷/頬部発赤/口唇裏裂傷</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が招集される苦情はなし</p>	<p>○新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園舎内の消毒の徹底 ・毎日の昼礼や月1回開催の看護会議にて、感染拡大防止対策について職員と共有する ・常時、換気を行う <p>—内容—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4.5歳児クラスにマスクの着用をお願いする ・食事の際、パーテーションを置く(4.5歳児) ・午睡時、一定の距離を開けて寝る ・保護者参加行事に関して、行事の中止や5歳児のみ保護者参加、または各クラス時間差を設けて実施し、密になる状況を作らないように工夫する ・年間を通して保護者会をZOOM開催とする ・園見学者の制限 ・特別保育事業の利用制限 ・卒園式を縮小プログラムで園庭にて実施 																																																																																			

項目	令和3年度 事業計画	令和3年度 事業実績	令和3年度 事業実績 具体的内容	達成度
重点項目	<p>① 安全な環境をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全対策委員会及びクライシスマネジメントチームの編成と活性化 ○園内研修の実施 ○外部研修への参加 ○保育環境の見直し ○保護者へ向けて、安全の取り組みの発信 <p>② 報告・連絡・相談の明確な仕組みを確立する</p> <ul style="list-style-type: none"> ○業務の明確化と統一 ○報告・連絡・相談のわかりやすい仕組みづくり ○職員への周知徹底 <p>③ 地域スペースの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○多世代地域との連携と交流 	<p>① 安全な環境を作る</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全対策委員会及びクライシスマネジメントチームを発足する <ul style="list-style-type: none"> ・安全対策委員会では、各種マニュアルの読み合わせや危機や衛生に対するの対策・方法を検討 ・クライシスマネジメントチームでは、特にケガが続いた1歳児の環境について即時対策を講じた ○各種マニュアルの作成・改訂を行い、既存のマニュアルを見直し、内容の改定や図式化を行った ○職員会議や昼礼の時間を利用して、各種マニュアルの読み合わせを実施 ○キャリアアップ研修(副主任及びリーダー層)や株式会社アイギスをはじめ、外部リモート研修に積極的に参加、各々の専門性向上の学びを深めた ○園庭チーム・ひのかの根っ歩チームの発足 <ul style="list-style-type: none"> 講師を招きながら園庭の環境について学びを深め、チームの中で役割分担をし職員室内に置かれた掲示板を活用しながら情報共有を行い、ミーティングをしながら環境設定を進めていった ○掲示板・ご意見箱の返答方法を変更し、わかりやすさとスピーディー化を図った <p>② 報告・連絡・相談の明確な仕組みづくりを確立する</p> <ul style="list-style-type: none"> ○昨年度から使用している各書類フォームの見直しを行うことで、保護者へのわかりやすい掲示と共に業務をまとめた ○看護会議／離乳食・献立会議の開催方法を見直し、職員の学びへ繋げる会議の在り方を実施した <p>③ 地域交流スペースの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、1日の受け入れ人数を午前・午後各2組に限定、週5日開催、予約制とした 	<p>① 安全な環境を作る</p> <ul style="list-style-type: none"> ○衛生面の対策 <ul style="list-style-type: none"> 各棟玄関に設置してあるご意見箱への投稿から「水場の使用用途について」検証 ○事故の検証 <ul style="list-style-type: none"> 10月 1歳児の度重なるケガに伴い、ケガ発生日付・時刻・場所・人数・個人名を分析し、検証を行った ○各種マニュアルを改訂 <ul style="list-style-type: none"> ・水遊び、プールマニュアル・玩具消毒について ・バス遠足マニュアル ・災害時対応マニュアル ・不審者対応マニュアル ○各種マニュアルの読み合わせ <ul style="list-style-type: none"> 4月 読み合わせと現状報告(救急対応/SIDS/プレスチェック) 5月 溺水について読み合わせ 6月 水遊び・プールマニュアル読み合わせ 8月 安全ゾーンの確認 11月 水害時の避難訓練計画読み合わせ ○株式会社 アイギス研修 4月『事故案件から学ぶ』 受講 <ul style="list-style-type: none"> オンラインセミナー 事故編/社会人編 受講 ○キャリアアップ研修参加(10名受講) ○園庭チーム <ul style="list-style-type: none"> 講師：藤田大輔氏をお招きし、園庭について学ぶ。(裏庭、園庭玩具、片付け、粗大運動) チームに分かれ、園庭環境について考察し、下記を実施した <ul style="list-style-type: none"> ・畑の作成・玩具の購入・枕木を着ける・テーブルと椅子の作成、設置 ○ひのかの根っ歩チーム <ul style="list-style-type: none"> 毎月第一月曜日にミーティングを行い保育の中の課題を話し合った 申し送り表の書き方、トイレの衛生について、おむつ替えの方法 ○保護者から「情報が分かりづらい」との声があり、各棟の掲示板を整理する。また、手紙の配布と共に配信メールを活用し、ペーパーレス化とスピーディー化を図った <p>② 報告・連絡・相談の明確な仕組みを確立する</p> <ul style="list-style-type: none"> 3・4・5歳児の活動メモと週案を組み合わせ、保護者へ向けて保育のねらいをわかりやすいように伝えた <p>③ 多世代地域との連携と交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子育てひろば「とまり木」の事業開始 <ul style="list-style-type: none"> ・絵本の貸し出し・離乳食の会(木の芽の会)・園庭開放・イベント(寒天遊び、トンネル遊び、ぐちゃぐちゃの会等)を開催、盛況であった ・11月よりボランティアによる絵本の読み聞かせ会「こぐまの会」を実施 月1回の定期的な開催を行った ・東京都主催：外部講師(ZOOM開催)『パパママ防災』の実施 	<p>達成率 75%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの読み合わせと共にワークを行う等職員にわかりやすく浸透するように工夫を行った ・各種マニュアルを改訂していくが、読み合わせ後の振り返りまで実施に至らず ・安全対策委員会では課題と共にミーティングを行うが、継続的なミーティングの実施には至らず、来年度への課題となる ・園庭環境についての学びが多く、各チームで現状把握や購入物の検討などミーティングを盛んに行った ・保育の中の課題をひとつずつ丁寧に話し合い、決定事項を職員間で共有することができた <p>達成率 65%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告・連絡・相談の方法を検討したが、全体に伝わりきらないところもあり、来年度は新たな方法を検討する必要がある <p>達成率 85%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の感染対策を考慮し、参加の制限を行うがリピーターも増えていった。また、催し物の参加も多く、ひろば事業の基盤ができた
その他		<ul style="list-style-type: none"> ●東京都福祉サービス第三者評価保護者アンケート実施 ●12月 葛飾区特定教育・保育施設の実地検査(指導検査)実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●保護者アンケート実施 回収率 39%(130 家庭中 51 家庭 大変満足+満足=84.31%) <ul style="list-style-type: none"> 要望、意見に対する回答を作成し、3月に文書配布を行った ●指摘事項なし 	

項目	令和3年度 事業計画	令和3年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度																																								
利用定員	<p>●計画人員</p> <table border="1" data-bbox="270 258 759 348"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">合計18名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	0	0	3	6	6	3	<p>●実績人員 ◎通常保育・・・月別在籍数</p> <table border="1" data-bbox="872 222 1561 329"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	人数	15	15	15	16	16	16	16	16	16	16	18	18		
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																						
人数	0	0	3	6	6	3																																						
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																																
人数	15	15	15	16	16	16	16	16	16	16	18	18																																
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>運営受託管理者（保育士）1名 一般職（保育士）1名 非常勤職員 5名（内 保育士資格保有者4名）</p>	<p>●実績人員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月 ひのか保育園へ保育士1名異動 ・派遣職員（保育士）1名入職 9月～4月 																																										
処遇の特例事項		<p>●感染症の状況 なし</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p> <p>●事故発生件数…受診を要する事故・怪我 4件 ・歯欠ける1件、顔面挫創1件、内耳異物1件、歯打撲1件</p>																																										

項目	令和3年度 事業計画	令和3年度 事業実績	令和3年度 事業実績 具体的内容	達成度
重点目標	<p>①室内環境を整える</p> <p>○保育室と小部屋のある環境を活かした活用方法を考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小部屋の畳のある環境を活かし、ゆったりと過ごせる和の空間作り、子供達が安心して過ごせる環境づくりを行っていく。(クッションの購入、電子ピアノの移動) <p>○玩具の整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玩具の劣化や安全性を見直し、遊びが十分に展開できるようにする ・プレイマット、ソファ、壁紙、ボードゲーム等の購入 <p>○衛生面を配慮した環境構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供達が使用する水回りの衛生面を見直す(コップ置き場、水道、トイレ) <p>②園庭側の出入り口・通路の整備</p> <p>○水道の修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供達が使いやすい高さに修繕する。デッキ設置と併せて、水道の位置を検討する <p>○丈夫な素材のすのこ・ウッドデッキ等の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウッドデッキを設置した場合、子供達の動線、使用目的、園舎との兼ね合いを検討する <p>○屋根の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨の日も外通路を使用できるようにし、出入り口として利用できるようにする <p>③園庭整備</p> <p>○玩具の整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・劣化した玩具を処分し、安全に戶外遊びが展開できるようにする(砂場の玩具、三輪車、乗り物) <p>④行事の進め方</p> <p>○子供主体の行事づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの声を取り入れ、発想豊かな行事を楽しめるようにする <p>○行事を作り上げる過程を掲示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取り組みの過程から、子供の姿や、成長を保護者と共有する <p>⑤保護者への子育て支援</p> <p>○子育てへの悩みを相談しやすい環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小部屋を利用して、気軽に話ができる場所を提供する <p>○保護者を対象としたイベントの計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師を招いて、子育て講座やワークショップの開催 	<p>①室内環境を考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングの場を設けた。主に、普段の子供達の過ごし方から、必要な環境(遊び、玩具、空間等を考えた) ・コップ置き場、タオル置き場の形を検討 <p>②園庭側出入り口・通路の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道、デッキ、屋根の設置について建設会社に連絡した。デッキについては屋根と水道の施工具合を見てから、再度設置を検討することになる。 <p>③園庭整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園庭の環境を考えるミーティングの場を設けた ・滑り台の塗装剥がれが目立ち、怪我に繋がる可能性も考えられたため、修理を依頼した。 <p>④行事の進め方</p> <p>開催行事</p> <ul style="list-style-type: none"> 5月28日 親子遠足 7月16日 お泊り保育 10月2日 運動会 12月17日 おたのしみ会 12月21日 もちつきの会 2月4日 お別れ遠足 3月11日 卒園式 <p>⑤保護者への子育て支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な取り組みはできなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソファ、クッション、ラグを購入。安心してくつろげる空間作りを行った。 ・劣化している玩具は消毒の際に取り除いた。子供達の遊びの様子を見て、玩具の種類を変えたり、置き場の整理を行った。 ・玩具の入れ替えを行うことで、様々な遊びに興味を持ったり、子供同士で遊びを伝えあう姿が見られるようになった。 ・トイレの排水詰まり修理依頼、改善。 <ul style="list-style-type: none"> ・建設会社と連絡を取り合うが、進捗なし。屋根や、水道のイメージを伝え、見積もりを依頼している。 <ul style="list-style-type: none"> ・砂場道具は充実しているが、破損しているものも多いため、遊びの中で確認し、整理した。乳児用の乗り物が多く、三輪車が少ないため購入をすることになった。 ・滑り台修理を依頼したが、業者との見積もりから進捗がない。 <ul style="list-style-type: none"> ・行事毎に、子供達にアイデアを出してもらった。 ・子供達の成長が保護者に伝わるように、話し合いの進行具合や、状況を絵や写真にして貼り出した。 ・子供達は、話し合っただけの内容、自分のアイデアが形になることで、行事に対して前向きな姿勢や、友達同士で助け合う姿が見られるようになった。 ・子供達との話し合いの内容を貼り出すことで、子供が保護者に自分のやることを説明したり、楽しみにする様子が見られた。 	<p>①室内環境を考える</p> <p>達成率 80%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい玩具の購入ができなかった。リストはできているため、来年度の購入を目指す。 ・コップ置き場の変更ができなかった。ウォールハンガーの大きさなど再検討し、来年度の購入と取り付けを目指す。 ・購入したいものはあるが、行事やその他、日常の業務が優先になり、購入までの手続きに至らなかった。 <p>②園庭側出入り口・通路の整備</p> <p>達成率 25%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・依頼している建設会社も忙しく、進捗がない。建設会社と連絡を取り合いながら、今後も計画をすすめていく。 <p>③園庭整備</p> <p>達成率 60%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入したいものは決まるが、注文までの手が回らない。役割分担と期限を決めて、購入を進めていくようにしたい。 ・滑り台修理についても建設会社に見積もりを依頼中。水道や屋根の見積もりと一緒に確認をとっていく。 <p>④行事の進め方</p> <p>達成率 100%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き子供達と話をしながら行事づくりをすすめていきたい。 ・子供達がどのように考え、行事を形にしていたのか、保護者に伝わりきっていない印象がある。過程の貼り出し方を工夫していく必要がある。 <p>⑤保護者支援</p> <p>達成率 5%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常業務、行事などの準備に追われ、計画できなかった。普段方話したい内容をメモして、少しずつ計画をすすめておく。

<令和3年度 事業計画 >

令和3年度
施設名：小松南らる第一・第二学童保育クラブ事業報告（案）

令和4年 5月11日作成

項目	令和3年度 事業計画		令和3年度 事業実績		事業実績		具体的内容		達成度																																																																																																													
	小松南らる	小松南らる第二	小松南らる第一	小松南らる第二	小松南らる第一	小松南らる第二	小松南らる第一	小松南らる第二	小松南らる第一	小松南らる第二																																																																																																												
利用定員	<p>●事業定員 80名</p> <p>●予算定数</p> <p>4月1日児童数(人)</p> <p>*障がい児 1年生 3名 2年生 2名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table>	学年	在籍人数	1年	41	2年	35	3年	4	合計	80	<p>●事業定員 32名</p> <p>●予算定数</p> <p>4月1日児童数(人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table>	学年	在籍人数	1年	0	2年	7	3年	22	4年	3	合計	32	<p>●実績 3月在籍児童数(人)</p> <p>入・退…年度途中入退会数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>43(入:6退:4)</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>32(退:3)</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>5(入:1)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table> <p>*障がい児 1年 2名 2年生 1名</p> <p>●子ども総合プランの「環「夏季・時学童」</p> <p>在籍:1年生5名 2年生1名 計6名</p>	学年	在籍人数	1年	43(入:6退:4)	2年	32(退:3)	3年	5(入:1)	合計	80	<p>●実績 3月在籍児童数(人)</p> <p>入・退…年度途中入退会数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>9(入:3退:1)</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>17(入:2退:7)</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>4(入:1)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>	学年	在籍人数	1年	0	2年	9(入:3退:1)	3年	17(入:2退:7)	4年	4(入:1)	合計	30	<p>●延長保育実績(人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月別</th> <th>延長人数</th> <th>月別</th> <th>延長人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>20</td> <td>10月</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>21</td> <td>11月</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>21</td> <td>12月</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>21</td> <td>1月</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>21</td> <td>2月</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>21</td> <td>3月</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td colspan="2">235</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	月別	延長人数	月別	延長人数	4月	20	10月	19	5月	21	11月	18	6月	21	12月	18	7月	21	1月	18	8月	21	2月	18	9月	21	3月	19	合計	235			<p>●延長保育実績(人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月別</th> <th>延長人数</th> <th>月別</th> <th>延長人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>6</td> <td>10月</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>6</td> <td>11月</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>6</td> <td>12月</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>6</td> <td>1月</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>6</td> <td>2月</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>6</td> <td>3月</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td colspan="2">71</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	月別	延長人数	月別	延長人数	4月	6	10月	6	5月	6	11月	6	6月	6	12月	6	7月	6	1月	6	8月	6	2月	6	9月	6	3月	5	合計	71						
	学年	在籍人数																																																																																																																				
1年	41																																																																																																																					
2年	35																																																																																																																					
3年	4																																																																																																																					
合計	80																																																																																																																					
学年	在籍人数																																																																																																																					
1年	0																																																																																																																					
2年	7																																																																																																																					
3年	22																																																																																																																					
4年	3																																																																																																																					
合計	32																																																																																																																					
学年	在籍人数																																																																																																																					
1年	43(入:6退:4)																																																																																																																					
2年	32(退:3)																																																																																																																					
3年	5(入:1)																																																																																																																					
合計	80																																																																																																																					
学年	在籍人数																																																																																																																					
1年	0																																																																																																																					
2年	9(入:3退:1)																																																																																																																					
3年	17(入:2退:7)																																																																																																																					
4年	4(入:1)																																																																																																																					
合計	30																																																																																																																					
月別	延長人数	月別	延長人数																																																																																																																			
4月	20	10月	19																																																																																																																			
5月	21	11月	18																																																																																																																			
6月	21	12月	18																																																																																																																			
7月	21	1月	18																																																																																																																			
8月	21	2月	18																																																																																																																			
9月	21	3月	19																																																																																																																			
合計	235																																																																																																																					
月別	延長人数	月別	延長人数																																																																																																																			
4月	6	10月	6																																																																																																																			
5月	6	11月	6																																																																																																																			
6月	6	12月	6																																																																																																																			
7月	6	1月	6																																																																																																																			
8月	6	2月	6																																																																																																																			
9月	6	3月	5																																																																																																																			
合計	71																																																																																																																					
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員4名 (内非常勤2名)</p> <p>・子ども総合プラン 児童支援員2名 (内施設長兼務1名) (内非常勤1名)</p>	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員3名 (内非常勤2名)</p>	<p>●実績人員</p> <p>児童支援員3名(内非常勤1名) 補助員2名</p> <p>・子ども総合プラン 児童支援員2名 (内施設長兼務1名)(内非常勤1名)</p> <p>●年度途中の入退職・異動など</p> <p>・5月 児童支援員(非常勤1名) 西新小岩あや学童保育クラブへ異動</p> <p>・8月 補助員1名入職</p>	<p>●実績人員</p> <p>児童支援員3名 (内非常勤2名)</p> <p>●年度途中の入退職・異動など</p> <p>なし</p>																																																																																																																		
処遇の特例事項			<p>●感染症</p> <p>4月ウイルス性胃腸炎1名/8~2月新型コロナウイルス感染症児童21名・職員3名</p> <p>●事故・怪我発生件数</p> <p>受診を要する事故・怪我 7件</p> <p>3年生女児 上前歯外傷性打撲</p> <p>2年生女児 爪下血腫</p> <p>1年生男児 上前歯打撲</p> <p>1年生女児 首周りのむち打ち</p> <p>1年生女児 左足首捻挫</p> <p>2年生男児 突き指</p> <p>1年生男児 上前歯の外傷脱臼</p>	<p>●感染症</p> <p>1月手足口病1名/1.2月新型コロナウイルス感染症児童10名・職員1名</p> <p>●事故・怪我発生件数</p> <p>受診を要する事故・怪我 2件</p> <p>2年生男児 右第三趾基節骨挫傷</p> <p>2年生男児 左足指打撲挫傷</p>	<p>○らる第一</p> <p>・遊具で遊んでいる時や、道具を扱っている時の怪我があった。遊具や物の使い方、距離の取り方について注意喚起を行った。</p> <p>○らる第二</p> <p>・道具を使っただけの怪我のため、児童に道具の使い方について再度伝えた。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための措置 (全学童 共通)</p> <p>・新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を行い、行政からの情報収集・指示に従い、感染症の状況をその都度各家庭へ伝達した。学級・学年閉鎖時は、各小学校と連携を図り安全管理に努めた。</p>																																																																																																																	
			●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし																																																																																																																			

項目	令和3年度 事業計画	令和3年度 事業実績		令和3年度 事業実績 具体的内容	達成度		
重点項目	<p><全学童 共通></p> <p>①つくる、つくりあう</p> <p>○知恵を寄せ合い、術を身につけながら暮らしを創りだす</p> <p>○様々な体験を通じて、仲間と繋がる</p>	<p><全学童 共通></p> <p>①つくる、つくりあう</p> <p>○仲間と知恵を絞り、対話を重ねることにより、今まで気づかなかった視点で物事を捉え、暮らしを創りだしていった。</p> <p>○遊びや行事等を通し、目的を達成するためのプロセスを経験する中で、お互いを知り、仲間に触発され関係が深まった。</p>		<p>らる第一</p> <p><全学童 共通></p> <p>①つくる、つくりあう</p> <p>○様々な素材を用いて、知恵を出し合い、季節にちなんだ製作物を作り、暮らしを彩った。</p> <p>○伝承遊びをきっかけに、伝え合い、競い合う姿が見られ、仲間と過ごす喜びを感じていた。</p>	<p>らる第二</p> <p><全学童 共通></p> <p>①つくる、つくりあう</p> <p>○SDGsについて話し合い、残食をドライフルーツにし、フードロスについて関心が高まった。</p> <p>○行事等を通し、意見を出し合い、計画、実行し、仲間と関係性を深めていった。</p>	<p>らる第一</p> <p>達成率 95%</p> <p>・SDGsについて取り組みはしたが、一部達成には至らなかった。</p>	<p>らる第二</p> <p>達成率 90%</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響により、旬の食材を使った手作りおやつを行えなかった。</p>
	<p>らる第一</p> <p>●保育園・小学校・家庭・地域と連携を図り、児童の生活の連続性を保障する役割を担う。</p> <p>●経験し、感じ、行きつ戻りつしながら、暮らしを豊かにしてゆく。</p>	<p>らる第二</p> <p>●「やりたい」から広がる創造性が形となり、充実感が得られる保育。</p> <p>●仲間と関わりを深め、多様な思いに触れ、育ちあう関係づくりを支える。</p>	<p>らる第一</p> <p>●各関係機関と、定期的に情報交換の場を設けた事により、関係性が築けた。</p> <p>●成功と失敗を経験しながら、共感体験を得て思いやりの心が育まれていった。</p>	<p>らる第二</p> <p>●児童の意見を反映させる機会を多く設け、やりたい事を形にし、充実感を得ていた。</p> <p>●個々の児童の気持ちを認め合えるような丁寧な関わりを心がけた。</p>	<p>らる第一</p> <p>・関係性が築けた事により、細やかな事も頻繁に情報提供をしてくれるようになり、児童の生活の連続性が保障しやすくなった。</p> <p>・製作活動や伝承遊びに触れる体験を通して、多様な遊びを工夫し、暮らしを豊かにしていった。</p>	<p>らる第二</p> <p>・企画や活動を作り上げていく過程で、一人ひとりが主体的に関わり、成し遂げた時は、達成感を味わっていた。</p> <p>・話し合いの場を多く持ち、お互いの考え方の違いに気づき、葛藤の調整や感情の高ぶりを和らげるように支援した。</p>	
その他	<p>②安全・安心な保育環境の構築</p> <p>○不測の事態に備える。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の正しい知識、情報を把握し、正しく恐れ、感染拡大防止に努める。</p> <p>・緊急事態時に、事業の中断を最小限に留めるよう、BCP（事業継続計画）を見直し、浸透を図る。</p> <p>・災害時3日分及び、感染症時でも対応できる備蓄品を確保する。</p> <p>○危機管理能力の向上を図る。</p> <p>・救急救命講習・防犯・避難訓練を行い、有事に冷静に対応出来る能力を養う。</p> <p>・インシデントや事故発生を振り返り、原因を分析し再発防止に努める。</p> <p>・児童が、自ら危険を回避できる育成支援を行うため、発想を柔軟にし、想像力を高め、リスク意識の向上に努める。</p> <p>・マニュアル・手順書を継続的に見直し、習慣化を図る。</p>	<p>②安全・安心な保育環境の構築</p> <p>○不測の事態に備え、発生した場合の具体的な計画及びマニュアルを作成し、必要な対応を図った。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の発生状況について、正しい情報を収集し、予防に努めた。</p> <p>・消防計画及びBCP（事業継続計画）を改定、周知を図った。</p> <p>・防災リュックの確認や、感染症時でも対応できる3日分程度の備蓄品を確保した。</p> <p>○災害時の様々なケースを想定し、緊急時の対応を学び、意識を高めた。</p> <p>・訓練の振り返りを習慣化し、危機管理能力向上に努めた。</p> <p>・厚生労働省の放課後児童クラブの事故報告を基に、事故防止のポイントを学び、危険予測力の向上を図った。</p> <p>・児童が、自ら危険を回避できるよう、年齢や発達段階を理解し、状況に応じた適切な対応を行った。</p>		<p>②安全・安心な保育環境の構築</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の感染防止対策、発生後の対応について見直し、保護者へ周知した。また、感染症フローチャートや、PCR検査記録表の改定を行い、情報把握を迅速に行えるようになった。</p> <p>・改定したBCP（事業継続計画）災害時行動基準を基に、様々なケースを想定し、シミュレーションを行い、有事に備えた。</p> <p>○7月は、消防署員によるコロナ禍の中の心肺蘇生、AED使用方法を訓練し、最新の知識を得た。10月は、通報及び初期消火訓練を行い、最善の方法を学んだ。11月は、警察署員による防犯訓練を実施。さすまたの使用法や、不審者対応を行い、安全管理に努めた。</p> <p>・厚生労働省の放課後児童クラブの事故報告を基に、過去事例を分析し、事故防止策に活かした。</p> <p>・熱中症、交通事故、遊具での怪我等、児童自身が考え、判断できるように支援した。</p>	<p>②安全・安心な保育環境の構築</p> <p>達成率 95%</p> <p>・西新小岩あや学童保育クラブ及び、小松南らる学童保育クラブは、備蓄品を収納する場所が整備できず、2~3日分程度の備蓄品確保になった。来年度の課題とする。</p>		

<p>③人材育成の強化</p> <p>○チーム力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉を深く掘り下げ、対話的な学びから、共に学ぶ風土作りをしてゆく。 ・チームビルディングを実践し、チームの目的を共有し、メンバーの強みを発揮し、コミュニケーションの活性化を図り、チーム力の向上を目指す。 ・外部研修の内容を全体で共有し、新しく得た学び、気づきを行動指針として描き、保育の質の向上に努める。 <p>○階層別研修体系の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OJT、OFF-JTを基本に、中堅、リーダー層が、新任初任職員の育成を強化する。 ・新任初任は年に3回、中堅・リーダー層は、年に2回以上内部研修を実施し、研修体系に沿った育成を行う。 	<p>③人材育成の強化</p> <p>○対話を通して、物の見方、捉え方、保育観の相互理解を目指し、新たな保育の学びや気づきを得た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お互いを知るために「自分ポスター」を作成。一人ひとりの強みを活かす理想のチーム像を語り合い、コミュニケーションが活性化し、チーム力向上へ繋がった。 ・外部研修の内容を記録として残し、学びを共有し、全体の知識及び技能の向上を図った。 <p>○階層別研修体系を基に、個々に合わせた育成を行った。○OJTについては、シートを基に3か月に1回進捗状況を確認し、課題や目指す姿を明確にした。OFF-JTの学びは、報告書に記録として残し、会議で共有し、各職員の知識及び技能の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部研修チームを立上げ、年間計画を作成。新任初任は年に4回、中堅・リーダー層は、年に3回、内部研修を実施し、階層別の縦と横の繋がりを確立し、悩みを共有するなどして、学ぶ風土作りが出来ていった。 	<p>③人材育成の強化</p> <p>○毎日の保育の振り返りにより、対話から解決策を見出し、お互いを認め合い、関係性の向上へと繋がった。また、職員会議では、「支援とは？」等、言葉を掘り下げ、目指す保育を共有した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チーム内で定期的に、目標達成状況を振り返る事により、課題が明確となり、達成に向け進めていった。 ・外部研修で得た知識を共有し、「報・連・相について」「支援員の役割」「ケアする心、励ます心」について日々の実践を振り返り、子供の体や心の理解を深めた。 <p>○OJTシートを基に、中堅、リーダー層が、経験や実践によって身につけてきた事を、言語化し育成を行った。双方向のコミュニケーションの結果、聞きあえる関係性が生まれていった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部研修 新任・初任：社会福祉法人の職員として／地域子育て支援研修他／中堅・リーダー・施設長：保育ファシリテーター研修、コロナ禍のメンタルケア、障がい児研修他 ・内部研修 全職員対象：12月 講師 井出 陽子氏「学童期における性の現状と課題、接し方について」 ・新任初任：「怪我の応急処置」「学童保育・法人理念の理解と保育実践」「OJT実践へのアウトプット」「PDCAサイクルについて」中堅・リーダー層：「OJT担当者による実践事例」「新任・初任育成の問題解決」「中堅・リーダーの役割」を実施。全階層：オンライン研修 講師 脇 貴志氏「安全管理について」様々な実践やスキルを学び、保育の質の向上を図った。 	<p>③人材育成の強化</p> <p>達成率 95%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チーム力向上に向け、外部研修への学びが足りなかった。来年度の課題とする。
---	--	---	--

＜令和3年度 事業計画＞

西新小岩あや学童保育クラブ事業報告（案）

項目	令和3年度 事業計画		令和3年度 事業実績		事業実績		具体的内容				達成度																																																																																																																	
	りりたつみ	西新小岩あや	りりたつみ	西新小岩あや	りりたつみ	西新小岩あや	りりたつみ		西新小岩あや		りりたつみ	西新小岩あや																																																																																																																
利用定員	<p>●事業定員39名</p> <p>●予算定数</p> <p>4月1日児童数(人)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>11</td></tr> <tr><td>2年</td><td>14</td></tr> <tr><td>3年</td><td>8</td></tr> <tr><td>4年</td><td>4</td></tr> <tr><td>5年</td><td>2</td></tr> <tr><td>合計</td><td>39</td></tr> </table> <p>*障がい児 5年生1名</p>	学年	在籍人数	1年	11	2年	14	3年	8	4年	4	5年	2	合計	39	<p>●事業定員 109名</p> <p>●予算定数</p> <p>4月1日児童数(人)</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>30</td></tr> <tr><td>2年</td><td>38</td></tr> <tr><td>3年</td><td>28</td></tr> <tr><td>4年</td><td>13</td></tr> <tr><td>合計</td><td>109</td></tr> </table> <p>*障がい児 1年生1名・2年生3名・3年生3名・4年生1名</p>	学年	在籍人数	1年	30	2年	38	3年	28	4年	13	合計	109	<p>●実績 3月在籍児童数(人)</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>11(入1:退1)</td></tr> <tr><td>2年</td><td>14(入1:退1)</td></tr> <tr><td>3年</td><td>6(退2)</td></tr> <tr><td>4年</td><td>4</td></tr> <tr><td>5年</td><td>2</td></tr> <tr><td>合計</td><td>37</td></tr> </table> <p>入・退…年度途中入退会数</p> <p>*障がい児 5年生1名</p>		在籍人数	1年	11(入1:退1)	2年	14(入1:退1)	3年	6(退2)	4年	4	5年	2	合計	37	<p>●実績 3月在籍児童数(人)</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>26(入1:退5)</td></tr> <tr><td>2年</td><td>36(入1:退3)</td></tr> <tr><td>3年</td><td>20(退8)</td></tr> <tr><td>4年</td><td>6(退7)</td></tr> <tr><td>合計</td><td>88</td></tr> </table> <p>入・退…年度途中入退会数</p> <p>*障がい児 1年生2名・2年生3名・3年生3名・4年生1名</p>		在籍人数	1年	26(入1:退5)	2年	36(入1:退3)	3年	20(退8)	4年	6(退7)	合計	88	<p>●延長保育実績(人)</p> <table border="1"> <tr><th>月別</th><th>延長人数</th><th>月別</th><th>延長人数</th></tr> <tr><td>4月</td><td>18</td><td>10月</td><td>16</td></tr> <tr><td>5月</td><td>17</td><td>11月</td><td>16</td></tr> <tr><td>6月</td><td>16</td><td>12月</td><td>15</td></tr> <tr><td>7月</td><td>16</td><td>1月</td><td>15</td></tr> <tr><td>8月</td><td>16</td><td>2月</td><td>15</td></tr> <tr><td>9月</td><td>16</td><td>3月</td><td>15</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>合計</td><td>191</td></tr> </table>	月別	延長人数	月別	延長人数	4月	18	10月	16	5月	17	11月	16	6月	16	12月	15	7月	16	1月	15	8月	16	2月	15	9月	16	3月	15	合計		合計	191	<p>●延長保育実績(人)</p> <table border="1"> <tr><th>月別</th><th>延長人数</th><th>月別</th><th>延長人数</th></tr> <tr><td>4月</td><td>19</td><td>10月</td><td>17</td></tr> <tr><td>5月</td><td>20</td><td>11月</td><td>19</td></tr> <tr><td>6月</td><td>20</td><td>12月</td><td>19</td></tr> <tr><td>7月</td><td>19</td><td>1月</td><td>18</td></tr> <tr><td>8月</td><td>19</td><td>2月</td><td>18</td></tr> <tr><td>9月</td><td>19</td><td>3月</td><td>19</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>合計</td><td>226</td></tr> </table>	月別	延長人数	月別	延長人数	4月	19	10月	17	5月	20	11月	19	6月	20	12月	19	7月	19	1月	18	8月	19	2月	18	9月	19	3月	19	合計		合計	226		
	学年	在籍人数																																																																																																																										
1年	11																																																																																																																											
2年	14																																																																																																																											
3年	8																																																																																																																											
4年	4																																																																																																																											
5年	2																																																																																																																											
合計	39																																																																																																																											
学年	在籍人数																																																																																																																											
1年	30																																																																																																																											
2年	38																																																																																																																											
3年	28																																																																																																																											
4年	13																																																																																																																											
合計	109																																																																																																																											
	在籍人数																																																																																																																											
1年	11(入1:退1)																																																																																																																											
2年	14(入1:退1)																																																																																																																											
3年	6(退2)																																																																																																																											
4年	4																																																																																																																											
5年	2																																																																																																																											
合計	37																																																																																																																											
	在籍人数																																																																																																																											
1年	26(入1:退5)																																																																																																																											
2年	36(入1:退3)																																																																																																																											
3年	20(退8)																																																																																																																											
4年	6(退7)																																																																																																																											
合計	88																																																																																																																											
月別	延長人数	月別	延長人数																																																																																																																									
4月	18	10月	16																																																																																																																									
5月	17	11月	16																																																																																																																									
6月	16	12月	15																																																																																																																									
7月	16	1月	15																																																																																																																									
8月	16	2月	15																																																																																																																									
9月	16	3月	15																																																																																																																									
合計		合計	191																																																																																																																									
月別	延長人数	月別	延長人数																																																																																																																									
4月	19	10月	17																																																																																																																									
5月	20	11月	19																																																																																																																									
6月	20	12月	19																																																																																																																									
7月	19	1月	18																																																																																																																									
8月	19	2月	18																																																																																																																									
9月	19	3月	19																																																																																																																									
合計		合計	226																																																																																																																									
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員3名 (内非常勤1名)</p>	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員5名 (内非常勤3名) 補助員2名</p>	<p>●実績人員</p> <p>児童支援員3名 (内非常勤1名)</p> <p>●年度途中の入退職・異動など</p> <p>2月 児童支援員(非常勤)1名退職 児童支援員(非常勤)1名入職</p>	<p>●実績人員</p> <p>児童支援員6名(内非常勤4名) 補助員2名</p> <p>令和3年度3月退職職員1名</p> <p>●年度途中の入退職・異動など</p> <p>5月 補助員1名 小松南らる学童保育クラブへ異動 補助員1名入職</p> <p>7月 児童支援員(非常勤1名)入職</p>																																																																																																																								
処遇の特例事項			<p>●感染症</p> <p>2.3月新型コロナウイルス感染症児童8名</p> <p>●事故・怪我発生件数</p> <p>受診を要する事故・怪我 1件 3年男児 捻挫</p>	<p>●感染症</p> <p>8~3月新型コロナウイルス感染症児童25名・職員1名/9月流行性耳下腺炎1名</p> <p>●事故・怪我発生件数</p> <p>受診を要する事故・怪我 8件 2年生女児 足関節外側副韧带損傷 2年生男児 歯の脱臼 2年生女児 右足首関節捻挫 2年生男児 アレルギー性結膜炎 3年生男児 頭部挫創 1年生女児 右足親指挫傷 1年生女児 歯肉裂傷 1年生男児 膝関節捻挫</p>	<p>○るり</p> <p>・自己による怪我があり、経験や体験の不足が原因と思われる。様々な体験が出来る様な保育を行った。</p> <p>○あや</p> <p>・同じ児童が、複数回怪我することが多かった。人や物との距離の取り方や、戸外に出る前の体の準備が出来ていないことが原因と思われる。人や物との距離の取り方や、戸外に出る前に準備体操をするよう注意喚起した。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための措置 (全学童 共通) 小松南らる第一・第二学童保育クラブに記入</p>																																																																																																																							
			●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし																																																																																																																									

項目	令和3年度 事業計画	令和3年度 事業実績		令和3年度 事業実績 具体的内容	達成度		
重点項目	<p><全学童 共通></p> <p>①つくる、つくりあう</p> <p>○知恵を寄せ合い、術を身につけながら暮らしを創りだす</p> <p>○様々な体験を通じて、仲間と繋がる</p>	<p><全学童 共通></p> <p>①つくる、つくりあう</p> <p>○仲間と知恵を絞り、対話を重ねることにより、今まで気づかなかった視点で物事を捉え、暮らしを創りだしていった。</p> <p>○遊びや行事等を通し、目的を達成するためのプロセスを経験する中で、お互いを知り、仲間と触れ合い関係が深まった。</p>		<p>るり</p> <p><全学童 共通></p> <p>①つくる、つくりあう</p> <p>○生き物や植物を、過去の経験を活かし、工夫して育て、命を大切に育てる姿が見られた。</p> <p>○集団遊びを通して上級生が下級生に優しく接し、異年齢での関係が深まった。</p>	<p>あや</p> <p><全学童 共通></p> <p>①つくる、つくりあう</p> <p>○SDGsについて話し合い、段ボールコンポストを実施。残食が肥料へと変化することを五感で感じていた。</p> <p>○多様な活動場所を整えた事により、遊びの幅が広がり、仲間関係が作られていった。</p>	<p>るり</p> <p>達成率 90%</p> <p>・SDGsについて支援員が知識不足であり、学びが足りなかった。</p>	<p>あや</p> <p>達成率 95%</p> <p>・時と場合により方法を変えていかないと、知恵を寄せ合う事は出来なかった。</p>
	<p>るり</p> <p>●考え、気づき、しなやかな発想で思い描くものが成し遂げられる暮らしづくり。</p> <p>●庭の空間を活かし、心地よい場、関係が深まる場、夢中になれる場を作っていく。</p>	<p>あや</p> <p>●心揺さぶるものごとに、チャレンジ、没頭できる環境を作っていく。</p> <p>●豊かさを追求しながら、心も体も満たされる保育づくり。</p>	<p>るり</p> <p>●思い描いたものが実現出来るように、アイデアを共有しながら保育を行った。</p> <p>●戸外で、集団遊び、野菜、花の栽培、虫取り等、夢中になって遊べる環境に、心身ともに開放感を味わった。</p>	<p>あや</p> <p>●やりたい事が出来る場所、時間の保障をした事により、新たな挑戦へと繋がった。</p> <p>●昆虫の飼育、野菜作りの環境を整備した事により、成長を楽しみ、意欲や興味へと繋がった。</p>	<p>るり</p> <p>・仲間と協力し、豊かな発想力で暮らしに必要な物や、装飾品を作り、物作りを楽しんだ。</p> <p>・庭の空間を活かし、スポーツ大会を開催し、新たな交友関係へと発展していった。</p>	<p>あや</p> <p>・児童が企画し、大会を実施。技を磨き、参加していない児童も、勝敗に一喜一憂し、楽しめる環境を作っていた。</p> <p>・SDGsの一環で、残食から作った肥料を使い、育てた野菜でおやつを作り、心も体も満足感を味わい、循環生活を体感した。</p>	
その他	<p>②安全・安心な保育環境の構築</p> <p>○不測の事態に備える。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の正しい知識、情報を把握し、正しく恐れ、感染拡大防止に努める。</p> <p>・緊急事態時に、事業の中断を最小限に留めるよう、BCP（事業継続計画）を見直し、浸透を図る。</p> <p>・災害時3日分及び、感染症時に対応できる備蓄品を確保する。</p> <p>○危機管理能力の向上を図る。</p> <p>・救急救命講習・防犯・避難訓練を行い、有事に冷静に対応出来る能力を養う。</p> <p>・インシデントや事故発生を振り返り、原因を分析し再発防止に努める。</p> <p>・児童が、自ら危険を回避できる育成支援を行うため、発想を柔軟にし、想像力を高め、リスク意識の向上に努める。</p> <p>・マニュアル・手順書を継続的に見直し、習慣化を図る。</p>	<p>②安全・安心な保育環境の構築</p> <p>小松南らる第一・第二学童保育クラブに記入</p>		<p>②安全・安心な保育環境の構築</p> <p>小松南らる第一・第二学童保育クラブに記入</p>	<p>②安全・安心な保育環境の構築</p> <p>小松南らる第一・第二学童保育クラブに記入</p>		

<p>③人材育成の強化</p> <p>○チーム力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉を深く掘り下げ、対話的な学びから、共に学ぶ風土作りをしてゆく。 ・チームビルディングを実践し、チームの目的を共有し、メンバーの強みを発揮し、コミュニケーションの活性化を図り、チーム力の向上を目指す。 ・外部研修の内容を全体で共有し、新しく得た学び、気づきを行動指針として描き、保育の質の向上に努める。 <p>○階層別研修体系の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OJT、OFF-JTを基本に、中堅、リーダー層が、新任初任職員の育成を強化する。 ・新任初任は年に3回、中堅・リーダー層は、年に2回以上内部研修を実施し、研修体系に沿った育成を行う。 	<p>③人材育成の強化</p> <p>小松南らる第一・第二学童保育クラブに記入</p>	<p>③人材育成の強化</p> <p>小松南らる第一・第二学童保育クラブに記入</p>	<p>③人材育成の強化</p> <p>小松南らる第一・第二学童保育クラブに記入</p>	<p>③人材育成の強化</p> <p>小松南らる第一・第二学童保育クラブに記入</p>
---	---	---	---	---

令和3年度 事業報告(案)

施設名 りりたつみ・西新小岩あや学童保育クラブ

令和3年度 すずうらホーム（特養・短期）事業報告（案）

令和4年5月27日 作成

項目	令和3年度 事業計画	令和3年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度																																																																																																																					
利用定員	<p>●計画人員</p> <p>○予算定数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特養予算計画・・・ 年間平均入所率 84名×94%で計画 ・短期予算計画・・・ 年間平均稼働率 8名×83%で計画 <p>*状況に応じて、特例を利用して運営を実施する。</p>	<p>●実績 月別利用人数</p> <p>【特養実績】年間稼働率 「89.67%」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月末在籍者数</td> <td>80名</td> <td>81名</td> <td>82名</td> <td>83名</td> <td>79名</td> <td>77名</td> <td>78名</td> <td>82名</td> <td>79名</td> <td>84名</td> <td>82名</td> <td>80名</td> </tr> <tr> <td>月末入院者数</td> <td>5名</td> <td>6名</td> <td>4名</td> <td>10名</td> <td>8名</td> <td>4名</td> <td>5名</td> <td>3名</td> <td>2名</td> <td>3名</td> <td>8名</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>退所者数</td> <td>2名</td> <td>2名</td> <td>1名</td> <td>0名</td> <td>5名</td> <td>5名</td> <td>5名</td> <td>2名</td> <td>4名</td> <td>0名</td> <td>3名</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>入所者数</td> <td>3名</td> <td>3名</td> <td>2名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> <td>3名</td> <td>6名</td> <td>6名</td> <td>1名</td> <td>5名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【短期実績】年間稼働率 「54.76%」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用延べ日数</td> <td>156</td> <td>110</td> <td>94</td> <td>135</td> <td>152</td> <td>143</td> <td>117</td> <td>132</td> <td>158</td> <td>159</td> <td>140</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>18名</td> <td>16名</td> <td>15名</td> <td>17名</td> <td>17名</td> <td>20名</td> <td>18名</td> <td>18名</td> <td>19名</td> <td>19名</td> <td>18名</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>内)新規利用者数</td> <td>3名</td> <td>2名</td> <td>2名</td> <td>5名</td> <td>4名</td> <td>2名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> <td>2名</td> <td>2名</td> <td>2名</td> <td>2名</td> </tr> </tbody> </table> <p>●事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特養実績の詳細…入院期間「1,944日」、契約解除後空床期間「1,229日」、外泊空床期間「0日」 合計：3,173日 ※退所…男性 15名 女性 17名（計32名） ※入所…男性 16名 女性 17名（計33名） ・短期実績の詳細…年間稼働日数「1,597日」 		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月末在籍者数	80名	81名	82名	83名	79名	77名	78名	82名	79名	84名	82名	80名	月末入院者数	5名	6名	4名	10名	8名	4名	5名	3名	2名	3名	8名	8名	退所者数	2名	2名	1名	0名	5名	5名	5名	2名	4名	0名	3名	4名	入所者数	3名	3名	2名	1名	1名	3名	6名	6名	1名	5名	1名	1名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	利用延べ日数	156	110	94	135	152	143	117	132	158	159	140	101	利用者数	18名	16名	15名	17名	17名	20名	18名	18名	19名	19名	18名	10名	内)新規利用者数	3名	2名	2名	5名	4名	2名	1名	1名	2名	2名	2名	2名	<p>●実績人員</p> <p>4月に常勤介護職3名、非常勤介護職1名が入職した。うち2名が当施設での実習経験者であり、1名は前年度退職者が再雇用となった。年度途中の常勤介護職員の採用は難しい状況であったが、派遣職員の採用にて計画どおりの人員配置となった。専門職の採用に苦慮していたが、管理栄養士2名、機能訓練指導員1名の採用ができた。</p>	<p>特養「89.67%」</p> <p>短期「54.76%」</p>
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																																													
月末在籍者数	80名	81名	82名	83名	79名	77名	78名	82名	79名	84名	82名	80名																																																																																																													
月末入院者数	5名	6名	4名	10名	8名	4名	5名	3名	2名	3名	8名	8名																																																																																																													
退所者数	2名	2名	1名	0名	5名	5名	5名	2名	4名	0名	3名	4名																																																																																																													
入所者数	3名	3名	2名	1名	1名	3名	6名	6名	1名	5名	1名	1名																																																																																																													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																																													
利用延べ日数	156	110	94	135	152	143	117	132	158	159	140	101																																																																																																													
利用者数	18名	16名	15名	17名	17名	20名	18名	18名	19名	19名	18名	10名																																																																																																													
内)新規利用者数	3名	2名	2名	5名	4名	2名	1名	1名	2名	2名	2名	2名																																																																																																													
職員配置	<p>●配置計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設長 1名（兼務） 管理職 2名（生活相談員兼務 1名） 監督職 3名（生活相談員・介護職・事務員） 介護支援専門員 1名 管理栄養士 1名（非常勤） 機能訓練指導員 1名（非常勤） 介護職 常勤 25名 非常勤 8名 看護師 常勤 3名 非常勤 2名 事務員 常勤 1名 非常勤 2名 運転手 非常勤 1名 小計 53名 非常勤医師 2名（内科・精神科） 合計 55名 協力医療機関 6施設 	<p>●実績人員（3月末日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設長 1名・管理職 2名・監督職 1名 一般職 27名 非常勤 22名（うち派遣 6名） 小計 53名 非常勤医師 2名 合計 55名 <p>●年度内の入退職</p> <ul style="list-style-type: none"> 入職：介護職 常勤 2名 非常勤 2名 看護師 常勤 0名 非常勤 2名 専門職 常勤 1名 非常勤 2名 退職：監督職 0名 介護職 常勤 1名 非常勤 0名 看護師 常勤 0名 非常勤 0名 専門職 常勤 0名 非常勤 2名 																																																																																																																							
処遇の特例事項		<p>●感染症の状況</p> <p>新型コロナウイルス感染症クラスター発生(3/2～3/15) 職員5名（内2名家族感染） 利用者14名（入院療養12名、施設療養2名）</p> <p>●事故発生件数 … 受診を要する怪我 7件</p> <ul style="list-style-type: none"> 転倒による骨折・・・ 4件 転倒による打撲・・・ 3件 <p>●苦情解決 … 苦情解決委員が召集される苦情はなし</p>	<p>●感染症について</p> <p>新型コロナワクチン接種は行政との連携を取りながら計画的に実施した。3月に利用者14名、職員3名のコロナ陽性により、クラスター発生となった。行政対策や施設内の感染状況に応じて、面会方法等をその都度検討して実施した。</p> <p>●事故について</p> <p>ひやりはっとの運用を見直し、定期的に利用者・起因等で集計を行い、結果から傾向と対策を検討・周知し、事故予防に努めた。施設内研修において「ひやりはっと」をテーマにグループワークに取り組み、リスクマネジメントの考え方を見直した。</p>																																																																																																																						

項目	令和3年度 事業計画	令和3年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度
重点目標	<p>① 運営の安定</p> <ul style="list-style-type: none"> ○短期入所生活介護事業の稼働安定 感染症対策を踏まえた受入れの実践と新規利用者の確保、リピーターの定着を目指した運営 ○感染症対策への取り組み 継続的な感染症対策を実践し、対応策マニュアルの整備・見直しを行う ○地域に向けた取り組み コロナ禍における地域への取り組みと連携・協力体制を検討し、関係の再構築を行う ○人材の確保 直接雇用者を増やすための採用や外国人雇用について方法や受入れ体制を見直す <p>② 業務の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ICTの運用 <ul style="list-style-type: none"> ・介護ソフトを利用した記録の運用と活用を実践する ・使用状況の確認や職員アンケート、質疑応答等を実施しながら職員の不安解消や運用方法の理解を深める <p>③ 人材育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○職員個々の育成方針・プロセスの立案と実施 各階層に求められる役割やキャリアビジョンをもとに職員個々の育成方針を立案し、本人と育成担当が共有した上で日々の育成を実施する。 ○すずうらホーム ルールブックの作成 法人・施設理念、職員のあるべき姿・姿勢、遵守すべき法令、各種指針、マニュアル等をまとめたルールブックを作成し、職員育成や共通理解するためのツールとして活用する ○各部署・委員会における活動（事業）計画の立案・実施・評価 各部署・委員会の役割理解とチームケアを実践したうえで、目標や到達目標を設定し、PDCAサイクルを実践する。 ○ハラスメント対策 ハラスメント対策について委員会を設置し、職場内で起こりうるハラスメントについて検討し、予防対策や情報発信を行う。 	<p>①運営の安定</p> <ul style="list-style-type: none"> ○短期入所生活介護事業の稼働安定 委員会発足により利用が定着するよう日々のサービス内容について課題の抽出・対応策を検討し、実践した。 ○感染症対策への取り組み 予防対策を継続し、マニュアルの整備、研修を実施した。アフターコロナの対応・対策（予防策や面会など）についても検討した。 ○地域に向けた取り組み SNSを利用した情報発信と地域に向けたイベント（マルシェ）の開催を検討・企画・実施した。 ○人材の確保 介護職員の安定と次年度の新規採用について採用活動を進めた。 <p>②業務の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ICTの運用 5月から介護ソフト（ケア樹）の本格的運用を開始し、定期的にマニュアルを見直した。また、2月よりショートステイの記録も移行した。 <p>③人材育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○職員個々の育成方針・プロセスの立案と実施 育成委員を中心に職員個々の課題把握や情報収集を実施し、個人目標（育成プログラム）の作成、個人目標を基に育成とフィードバックを実践した。 ○すずうらホーム ルールブックの作成 法人・施設理念、職員のあるべき姿・姿勢、遵守すべき法令、各種指針、マニュアル等をまとめた「職員ハンドブック」を作成した。 ○各部署・委員会における活動（事業）計画の立案・実施・評価 年間計画を作成し、それに伴い日々の委員会活動や業務など実施した。 ○ハラスメント対策 介護現場で起こりうるハラスメントについて理解を深めるようリスク委員により情報発信を行った。施設内でのハラスメント発生時の流れについてマニュアル（原案）を作成した。 	<p>①運営の安定</p> <ul style="list-style-type: none"> ○短期入所生活介護事業の稼働安定 短期入所生活介護の業務マニュアルの見直し・修正・周知、利用者のニーズに応じた個別対応・居室変更を実施し、受け入れ体制を強化した。 ○感染症対策への取り組み ワクチン接種、日々の感染症予防対策、面会規制等実施した。コロナクラスター発生時は行政及び保健所と連携、適宜PCR検査・抗原検査を実施した。 ○地域に向けた取り組み 2月に地域向け「にじいろマルシェ」を開催、3月は施設内クラスター発生により中止となったが、地域住民や他事業所との新しい交流の場ができた。 ○人材の確保 専門職の採用に苦慮したが、管理栄養士2名、機能訓練指導員1名を採用した。養成校卒の外国人雇用をしているが指導方法などについて課題が見えた。 <p>②業務の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ICTの運用 年2回の施設内研修、使用状況についての職員アンケート、質疑応答の実施、記録マニュアルを作成・配布して運用方法の理解を深め、各職種の業務負担軽減・業務の効率化に繋がった。 <p>③人材育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○職員個々の育成方針・プロセスの立案と実施 12月に育成委員と上半期の振り返り・下半期の目標を確認し、個々にフィードバックを実施した。また、現階層からステップアップできるよう、育成委員と監督職にて課題の共有化を図り、それをもとに育成を強化した。 ○すずうらホーム ルールブックの作成 「職員ハンドブック」を作成し、配布した。書面配布や職員研修等で活用しやすいよう、パワーポイントを用いて作成した。 ○各部署・委員会における活動（事業）計画の立案・実施・評価 計画の立案と実施は出来ていたが、年度末のクラスター発生により委員会会議が中止となり振り返りができなかった。 ○ハラスメント対策 厚生労働省発行のハラスメント資料を全職員に配布・説明し、介護現場で起こりうるハラスメントについての理解を深めた。 	<p>「90%」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○リピーター定着への取り組みを継続する ○日常的な感染予防対策を実践する ○地域貢献、地域住民との交流の場として次年度も継続する ○外国人雇用・指導方法について検討する <p>「100%」</p> <p>「90%」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○読み合わせを行い、内容の周知・理解を深め、職員育成に活用する ○ハラスメント体制についてのマニュアルを周知する
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ●東京都福祉サービス第三者評価を計画 第三者評価実施時期については前年度と近い時期で実施を予定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●東京都福祉サービス第三者評価を計画通りの実施 ・令和3年10月から令和4年3月まで実施（評価結果報告まで含む） 	<ul style="list-style-type: none"> ●東京都福祉サービス第三者評価を計画通りの実施 ・評価業者は「一般社団法人 特養ホームマネジメント研究所」 ・家族アンケートでは「大変満足」、「満足」と合わせて92%という結果となった。

項目	令和3年度 事業計画	令和3年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度																																										
利用定員	<p>●予算人員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業日数 293日 ・1ヶ月あたりの利用者数 480人 ・登録者数 60人 	<p>●実績人員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業日数 293日 ・1ヶ月あたりの利用者数 約 433人 ・新規契約者 7人 ・解約者 11人(施設入所7名 死亡4名) 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>営業月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月利用者数</td> <td>480人</td> <td>395人</td> <td>453人</td> <td>456人</td> <td>466人</td> <td>459人</td> </tr> <tr> <td>月末登録者</td> <td>46名</td> <td>46名</td> <td>45名</td> <td>45名</td> <td>45名</td> <td>45名</td> </tr> <tr> <th>営業月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>月利用者数</td> <td>468人</td> <td>441人</td> <td>444人</td> <td>403人</td> <td>329人</td> <td>408人</td> </tr> <tr> <td>月末登録者</td> <td>45名</td> <td>46名</td> <td>46名</td> <td>44名</td> <td>42名</td> <td>37名</td> </tr> </tbody> </table>	営業月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月利用者数	480人	395人	453人	456人	466人	459人	月末登録者	46名	46名	45名	45名	45名	45名	営業月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月利用者数	468人	441人	444人	403人	329人	408人	月末登録者	45名	46名	46名	44名	42名	37名	<p>計画稼働率からの達成率</p> <p>90%</p>
営業月	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																								
月利用者数	480人	395人	453人	456人	466人	459人																																								
月末登録者	46名	46名	45名	45名	45名	45名																																								
営業月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																								
月利用者数	468人	441人	444人	403人	329人	408人																																								
月末登録者	45名	46名	46名	44名	42名	37名																																								
職員配置	<p>●予算人員</p> <ul style="list-style-type: none"> 所長 1名 (すずうらホーム施設長兼務) 監督職 1名 (生活相談員兼務) 生活相談員 2名 (1名介護職兼務) 看護職(非常勤) 1名 介護職 7名 機能訓練士 1名 <p style="text-align: right;">合計 12名</p>	<p>●実績人員</p> <ul style="list-style-type: none"> 所長 1名 (すずうらホーム施設長兼務) 監督職 1名 (生活相談員兼務) 生活相談員 2名 (1名介護職兼務) 看護職 1名 (非常勤職員) 機能訓練指導員 1名 介護職 6名 (内1名派遣職員8月末終了) <p style="text-align: center;">常勤換算 4.8名</p> <p style="text-align: center;">合計 12名</p> <p>○年度途中の入退職・異動など</p> <ul style="list-style-type: none"> 退職・・機能訓練指導員1名 令和4年1月31日退職 入職・・非常勤介護職員1名 令和3年10月1日採用 非常勤介護職員1名 令和3年12月1日採用 																																												
処遇の特例事項	<p>●感染症予防・拡大防止対策・・マニュアルに基づいた対策を行う</p> <p>●事故・怪我対応・・マニュアルに基づいた対策を行う。</p>	<p>●感染症の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ感染者 利用者3名(家族感染) 事業所内濃厚接触者なし <p>●事故発生件数…受診を要する怪我 0件</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が招集される苦情はなし</p>	<p>●感染症について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ感染症予防対策を講じると共に、季節性の感染症の予防対策や感染拡大防止策を徹底して行った。 <p>●事故防止について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故防止マニュアルに基づいて対策を実施した。 																																											

項目	令和3年度 事業計画	令和3年度 事業実績	事業実績 具体的内容	
重点目標	<p>1、運営の安定を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業所ブランドの再構築 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者を明確にする ・提供すべきサービス、機能訓練などの明確化 ・事業所としての武器をつくり他事業所との差別化を図る ・外部へのプロモーション活動 <p>2、職員の育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症対応力強化 ・利用者処遇に対する教育体制の整備 ・現場の対応力強化 ・感染症、災害時対策 ・高齢者虐待防止推進 ・ハラスメント対策 <p>3、地域との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域において社会参加活動 ・地域拠点になるデイサービスづくり ・地域住民との交流を図る場を設ける <p>4、業務の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護ソフトの運用と活用 	<p>1、運営の安定を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策を徹底し日々の活動内容を工夫した。また、コロナ禍での社会参加に繋がる活動の提供を考え実施した。 ・感染予防対策の徹底により事業の継続が出来た。 ・広報活動についての課題を話し合った。 <p>2、職員の育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・増加する認知症利用者に対応する教育体制 ・感染症、災害に備える計画の策定 ・外部研修受講（WEB配信） ・内部研修（高齢者虐待） ・虐待の芽チェックシート <p>3、地域との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域との連携強化、多世代間交流を図るべくマルシェを開催した。 ・ハンドメイド倶楽部を発足し利用者と共にマルシェに出店する作品や制作に取り組んだ。 ・併設の保育園と間接的に交流を図った。 <p>4、業務の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護記録と家族との連絡用ツール（連絡帳）を介護ソフトに移行した。 ・ノートパソコン、iPadで記録業務を実施した。 	<p>1、運営の安定を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・興味関心シートに沿って利用者情報を把握した。 ・IT機器を利用した機能訓練体操の実施 ・ハンドメイド倶楽部発足 ・コロナ禍での季節行事の開催 敬老会・運動会・ハロウィン・クリスマスコンサート・忘年会 ・送迎時乗車前の健康チェックの徹底、マスク着用、こまめに手指消毒実施、感染防止に配慮した食席やパーティーションの設置 ・パンフレット作成、SNSを活用し活動の様子を発信した。 <p>2、職員の育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアの質の向上を図るため、事例検討会や勉強会を実施した。 ・認知症の進行に応じたケアを提供した。 ・コロナ感染症対策BCP作成にあたり資料の収集、フローチャートの見直しを図った。 ・利用中の急変時対応や誤嚥の救急時を想定した研修を実施した。 ・リスクマネジメント・ファシリテーターWEB研修を受講した。 <p>3、地域との連携強化</p> <p>1/29（土）にじいろマルシェ開催 出店者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労継続支援B型事業所 叶夢珈琲 ・社会福祉法人原町成年寮奥戸福祉館 パン工房ももちゃん ・有機訳あり野菜でこぼこマーケット・マフィン ・デイサービスハンドメイド倶楽部・職員有志によるハンドメイド小物 ・昔懐かしの手作り玩具や七五三祝いの髪飾りやイベント時の装飾品など、ハンドメイド倶楽部で作成してプレゼントするなど、間接的な交流を図ることが出来た。また、子供たちの成長していく姿を隣から見守りながら、地域の子供たちとの「つながり」をもつことが出来た。 <p>4、業務の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT機器を活用したプログラムを提供することで、活動の内容の幅が広がった。 ・場所を選ばず記録業務が行えるので、利用者に関わる時間が増えた ・利用者の情報共有がスムーズに行えるようになった。 	<p>達成率 90%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍計画通り実施できなかった。 <p>達成度 80%</p> <p>達成率 80%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開かれた施設と地域との連携強化を目指す <p>達成率 100%</p> <p>今後も更なる業務の効率化を図る。</p>

項目	令和3年度 事業計画	令和3年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度
利用定員	<p>●予算定数</p> <p>ケアプラン作成利用者数 92件/月 延べ1,104件</p>	<p>●実績 ケアプラン作成利用者数</p> <p>介護ケアプラン作成 1,160件 1ヶ月平均 96件</p> <p>●その他</p> <p>予防ケアプラン受託作成数 延べ件数 152件 日常生活総合事業対象者受託件数 延べ 51件 認定調査受託件数 71件</p>	<p>●実績人員</p> <p>・要介護者ケアプラン作成利用者数 当初予定 年間延べ1,104件 / 実績 1,160件 新規相談件数 18件</p> <p>※事業所内での介護支援専門員交代や新規の受け入れを行い、現状の事業所契約数を維持できた。</p> <p>●認定調査受託件数 累計 71件</p>	<p>●実績人員</p> <p>達成率 100%</p>
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>管理者(兼務) 1名 介護支援専門員 常勤2名 非常勤2名 計4名</p>	<p>●配置計画</p> <p>管理者(兼務) 1名 介護支援専門員 常勤2名 非常勤2名 ※令和3年9月30日付 非常勤1名退職</p>	<p>●実績人員</p> <p>管理者 1名(兼務) 介護支援専門員 常勤2名 非常勤1名 計3名 ※令和3年9月30日付 非常勤1名退職</p>	
処遇の特例事項		<p>●居宅のサービスにおける苦情・事故はなかった</p>	<p>●事故・怪我発生件数 0件</p> <p>●苦情解決…居宅サービスにおける苦情・事故はなかった。</p>	
重点項目	<p>1、地域包括ケアシステムの推進、強化を図る</p> <p>2、運営の安定化を図る</p>	<p>1、地域包括ケアシステムの推進、強化を図る</p> <p>① 医師等と情報連携を行い、医師等からの情報を踏まえたケアマネジメントを行った。</p> <p>② 退院、退所後、福祉用具の使用が見込まれる場合、カンファレンスに福祉用具相談員等の参画を促した。</p> <p>③ 地域連携を図る手段とし、地域ケア会議への参加、生活支援型のサービスの活用を行った。</p> <p>2、運営の安定化を図る</p> <p>① 感染症対策の強化 ・感染症マニュアルの策定・見直し、研修の開催を実施した。</p> <p>② 業務継続への取り組みの強化 ・事業継続(BCP)の策定、研修の開催、災害時台帳の作成を行った。</p> <p>③ ハラスメント対策について ・ハラスメント対策について研修を行った。</p> <p>④ 高齢者虐待防止の推進 虐待についての研修を実施し、虐待についての理解を深めた。 疑わしい事案について、管轄の地域包括支援センターへ相談・報告し、個別地域ケア会議や葛飾区高齢支援課への相談を行った。</p> <p>⑤ ICTの活用 ・居宅介護支援ソフトの選定、導入を行った。 ・研修や退院前カンファ等オンラインで行った。</p>	<p>1、地域包括ケアシステムの推進、強化を図る</p> <p>① コロナウィルス感染拡大予防の観点や緊急事態宣言等があり、医師との連携は電話やFAX等で行い、聴取した情報を踏まえケアマネジメントを行った。</p> <p>② コロナウィルス感染拡大予防の観点や緊急事態宣言等があり、医療機関が行う家屋評価には福祉用具相談員や関係サービス事業所立ち合いのもと実施した。</p> <p>③ 地域連携を図る手段とし、地域ケア会議への参加、地域包括支援センターで行われた民生委員との情報交換会に参加した。</p> <p>2、運営の安定化を図る</p> <p>① 訪問時の手指消毒やマスク着用等の感染症対策を徹底した。 利用者、ご家族にも、感染症に対する情報提供を行い、理解を頂いた。 感染症マニュアルの見直し、勉強会を実施した。</p> <p>② 災害時BCPの策定、災害時台帳の作成を行った。 コロナ感染症対策BCP作成において情報収集は行ったが、フロチャート作成までには至らなかった。</p> <p>③ ハラスメント対策については、事業所内で動画を使用した勉強会を実施し、職員が相談しやすい環境作りを行った。</p> <p>④ 虐待の芽チェックリストを用い、高齢者虐待の勉強会を実施。また、虐待をテーマにした研修へ参加し、事業所内で伝達研修を行った。</p> <p>⑤ 居宅介護支援ソフトの選定、導入を行い次年度より本格的な活用を実施する体制を整えた。また、公的研修や退院前カンファなどはオンラインで実施した。</p>	<p>達成率 100%</p> <p>達成率 80%</p> <p>災害時BCPについては今後も見直しを行っていく。 コロナ感染症対策BCP作成にあたり情報収集はしたが、明文化・フロチャートの作成には至らず。 次年度も継続課題としていく。</p>